人権週間 映画会

同時開催
折り鶴平和大使の活動報告会

52ヘルツのクジラたち



2024年／日本
135分／日本語字幕付

©2024
「52ヘルツのクジラたち」
製作委員会

上映スケジュール
①10:30~12:45
②15:35~17:50

ある傷を抱えて東京から海辺の街の一軒家へと移り住んできた貴瑚(杉咲花)は、そこで虐待され声を出せなくなった少年と出会う。貴瑚は少年との交流を通し、かつて自分の声なきSOSに気づいて救い出してくれたアンさん(志尊淳)との日々を思い起こしていく。

ぼくとパパ、約束の週末



2023年／ドイツ
109分
日本語吹替え無し・日本語字幕付

©2023 WIEDEMANN &
BERG FILM GMBH /
SEVENPICTURES FILM GMBH

上映スケジュール
①13:15~15:04
②17:55~19:44

自分の好きなサッカーチームを決めるため、ドイツ国内のスタジアムを巡る自閉スペクトラム症の少年とその父親の旅を実話に基づいて描き、本国ドイツで100万人を動員するヒットとなったヒューマンドラマ。

折り鶴平和大使の活動報告会

15:15~15:30

戦後81年目の広島で、平和記念式典に参列した小・中学生の折り鶴平和大使。現地での貴重な体験と、そこで感じた「平和への思い」を皆さんに伝えます。現地で託された平和のバトンを、ぜひ直接受け取ってください。

2026年【令和8年】12月5日(土)10時開場

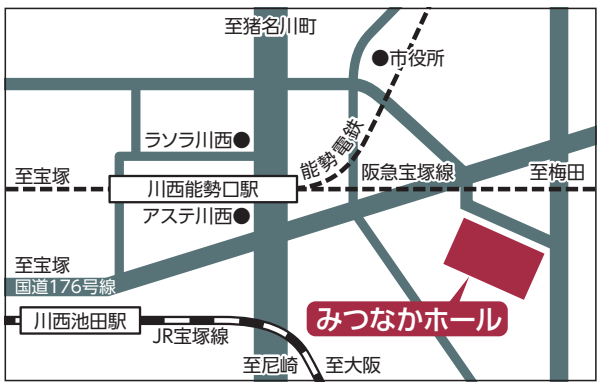
入場無料 **当日先着順**
定員480名 **連続鑑賞可**

1本だけの鑑賞もOKです。
ご都合のよい上映時間に来てください。

みつなかホール

〒666-0015
川西市小花2丁目7-2

ご来場の際は公共交通機関をご利用ください。



■主催／川西市　■問い合わせ／市長公室 人権推進多文化共生課　TEL.072-740-1150

人権週間映画会

同時開催
折り鶴平和大使の活動報告会

52ヘルツのクジラたち



©2024「52ヘルツのクジラたち」製作委員会

ーあらすじー

東京から海辺の町の一軒家へ移り住んできた貴瑚（杉咲花）は、母親からの虐待を受けて声を出せなくなった、ムシと呼ばれる少年（桑名桃李）と出会う。自身も家族に虐待されていた過去を持つ貴瑚は、彼を放っておくことができずに一緒に暮らし始める。貴瑚と平穏な日々を送るうちに、夢も未来もなかった少年にある願いが芽生えていく。それをかなえようと動き出した貴瑚は、かつて虐待を受けていた自分が発していた、声なきSOSを察知して救い出してくれた安吾（志尊淳）との日々に思いを馳せ、あの時聴けなかった声を聴くために、もう一度立ち上がる――。

本屋大賞を受賞した町田そのこの同名小説を、映画化し、杉咲花、志尊淳のほか、宮沢氷魚、小野花梨、余貴美子らが出演する。

タイトルの「52ヘルツのクジラ」とは、他のクジラが聞き取れないほど高い周波数で鳴く、世界で1頭だけの孤独なクジラのこと。

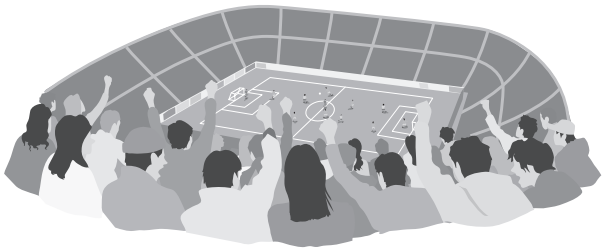
ぼくとパパ、約束の週末



©2023 WIEDEMANN & BERG FILM GMBH / SEVENPICTURES FILM GMBH

ーあらすじー

特別な感性を持つジェイソンは、幼い頃から自閉スペクトラム症と診断されていた。生活に独自のルーティンとルールがあり、それらが守られないとパニックを起こしてしまう。ある日、クラスメイトから好きなサッカーチームを聞かれたのに答えることができなかったジェイソンは、56チームぜんぶを自分の目で見て好きなチームを決めたいと家族の前で言い出す。こうして、ドイツ中のスタジアムを巡る約束をしたパパとの週末の旅が始まった。強いこだわりを持つジェイソンは、果たして推しチームを見つけることが出来るのか？





折り鶴平和大使の活動報告会

2026（令和8）年度折り鶴平和大使の2人は、8月6日の広島での平和記念式典に川西市民の代表として参列するとともに、原爆資料館や被爆者の講話を聞き、平和の大切さについて学んできました。広島での貴重な体験や大使2人が感じ、考えたことを報告していただきます。

［報告者］左：牧の台小学校6年生 土居 千陽さん
右：多田中学校2年生　松原 里乃歩さん